

レジメン名	CAPOX
対象疾患	治癒切除不能な進行・再発胃癌
1クールの日数	21日
目標コース数	可能な限り継続

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	ゼローダ	Cape	下記参照		po		d1夕～d15朝
2	エルプラット	L-OHP	100	mg/m <sup>2</sup>	div	2時間	d1
3							
4							
5							
6							
補足	ゼローダ錠の1日量（C法）…1.36m <sup>2</sup> 未満：2400mg 1.36m <sup>2</sup> 以上1.66m <sup>2</sup> 未満：3000mg 1.66m <sup>2</sup> 以上1.96m <sup>2</sup> 未満：3600mg 1.96m <sup>2</sup> 以上：4200mg						

催吐リスク	中等度
前投薬	パロノセトロン注0.75mg、デカドロン注4.95mg、プロイメンド注150mg
減量規定	ゼローダ：血液毒性（Grade3以上）、非血液毒性（Grade2以上）の発現ある場合は休薬。再開時は減量基準を参考に投与再開。 エルプラット：有害事象（Grade3以上）の発現ある場合は休薬。再開時は減量基準を参考に投与再開。
主な副作用	手足症候群、末梢神経障害、悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、倦怠感、下痢、口内炎
参考文献	適正使用ガイド（ゼローダ、エルプラット） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	

投与スケジュール

Day ( 1 )			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL  1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 パロノセトロン注バッグ0.75mg デカドロン注1.65mg  1日1回	1本 3本	15分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL プロイメンド注150mg  1日1回	1本 1本	30分
4	点滴末梢 メイン1側管1 5%ブドウ糖液250mL エルプラット注  1日1回  投与前30分空ける	1本 100mg/m <sup>2</sup>	2時間